

堺市南区基本計画（第2期） 骨子案について

南区の現状

○人口減少・超高齢社会の到来

過去5年間の人口減少率が7.3%と市内で最も高く、特に若年層の転出が多い。また、高齢化率が35.5%と市内で最も高い。

○公的住宅の老朽化

ニュータウンまちびらきから50年以上経過し、公営住宅が老朽化している。

○働く場の少なさ

事業所数や従業員数が少なく、製造品出荷額は市内で最も低い。

南区の特色

○豊かな自然と整備された住宅地が共存

区域面積約40km²・緑被率約35%と市内最大面積・緑被率を有する。

○公園・緑地が充実

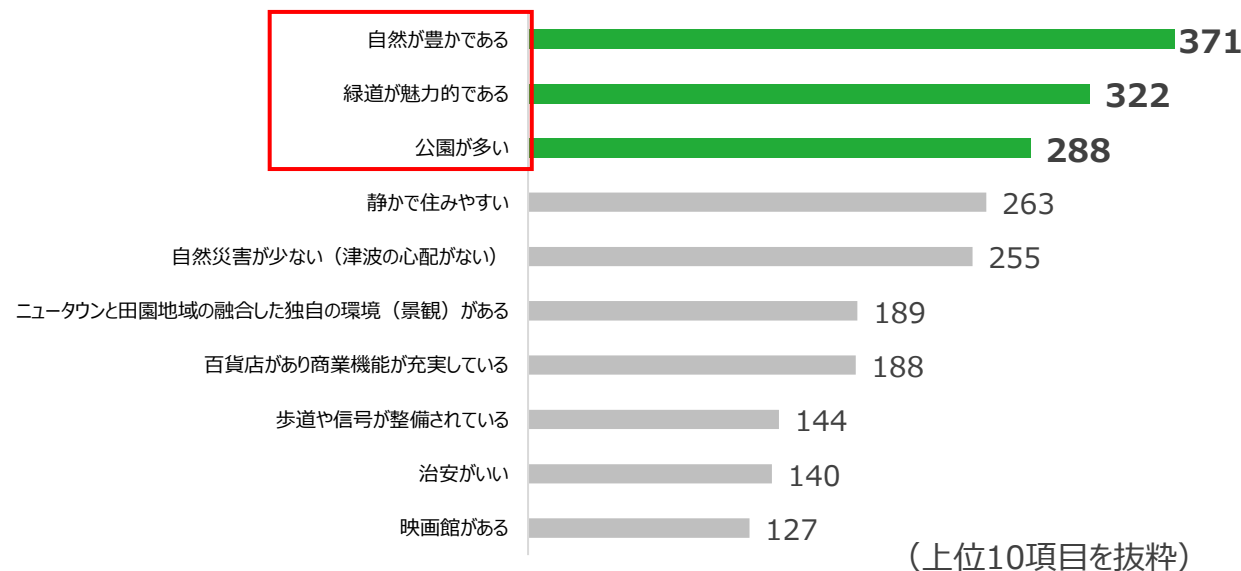
緑道や大型の公園（大蓮公園、原山公園等）を数多く有する。

○教育・子育て環境の充実

2大学（2025年11月から3大学）・6高校が存在し、文化創造の拠点施設である「堺市立ビッグバン」や主要3駅ごとに「図書館」が設置されている。

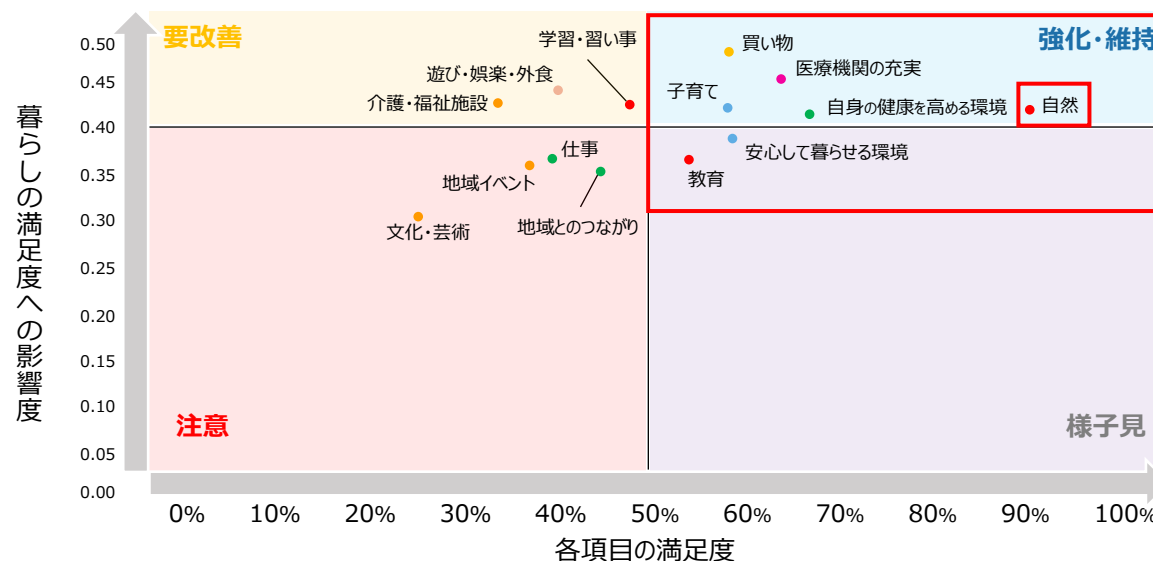
南区におけるウェルビーイングアンケート調査（令和6年1月） 一部抜粋

Q 南区での暮らしで「嬉しいこと」や「愛着を感じる」と思われていることをすべてお選びください。



○南区での暮らしで「嬉しいこと」や「愛着を感じる」と思われる回答の上位3位は、「自然が豊かである」、「緑道が魅力的である」、「公園が多い」である。

暮らしの満足度・影響度の要因分析



○暮らしの満足度の要因分析では、「自然」に関する満足度が最も高い。

○「医療機関の充実」、「買い物」、「子育て」、「自身の健康を高める環境」、「安心して暮らせる環境」、「教育」についても満足度が高い。

計画の位置づけ

- 人口減少・超高齢社会の到来・自然災害の発生等の課題解決に当たり「区民のウェルビーイング」向上を実現するための区政運営の基本方針として策定。
- 計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とする。
- 令和6年1月に実施した「南区ウェルビーイング見える化プロジェクト」におけるアンケート結果から出された、区民のウェルビーイングを向上させるための強みを3つの柱とし、現南区基本計画を踏襲しつつ、更なる区民のウェルビーイング向上を図る。

南区の将来像 基盤となる考え方 3つの柱と取組方針

南区の将来像

みどりとともにかなえる豊かなくらし

～区民のウェルビーイング向上をめざして～

将来像の基盤となる考え方

「**多様性の尊重**」 年齢、性別、国籍、育った環境、障害の有無、価値観等の違いを肯定的に受け入れ、尊重する

「**世代のつながり**」 若者と高齢者等、多世代の交流を通じて、新たな価値観や発想を生み出す

「**地域の共創**」 防災や地域活動を通じて、地域のつながりを育みともに取り組む

将来像を実現するための3つの柱と取組方針

柱	取組方針	スマートシティ ICT等の先進技術を活用して区民の生活の質を高める
安全・安心	■ 人と地域のつながりを大切にします ■ 防災力を高め、安全・安心な地域社会をめざします	
子育て・教育・健康長寿	■ 妊娠中からずっと安心して子育てできるよう支援します ■ 自分の健康に関心を持ち、いつまでも元気に暮らせるような取組を進めます ■ 困りごとを一人で抱えず、幅広い相談・支援で安心して暮らせる環境を整えます	
ブランド戦略	■ 南区の魅力を広め、地域の誇りを育みます ■ みんなで力を合わせ、南区の魅力を高めます	

将来像：みどりとともにかなえる豊かな暮らし

安全・安心

子育て・教育・健康長寿

ブランド戦略

区民のウェルビーイング

ブランド戦略

南区ブランドの確立による
シビックプライドの醸成



区民のライフステージに応じて
必要となる取組

子育て・教育・
健康長寿

区民生活の基盤となる取組

安全・安心

スマートシティ

ICTを活用した
市民サービスの向上

世代のつながり

多様性の尊重

地域の共創